

# 異常行動検知サービス ヘリオスウォッチャーi (アイ)

## これからの監視は異常な状況に迅速に対応

エレベーター内で暴れる、襲われる、倒れこむ・・・  
異常な状況には迅速に対応することが重要です。  
ヘリオスウォッチャーiは、  
防犯カメラと重量センサーを活用して異常行動を検知し、  
いたずらや犯罪に迅速に対応します。



### 検知のメカニズム

## 「動作」と「振動」 二重の判定で異常行動を 高精度に検知

防犯カメラの映像から「動き」の変化を、  
エレベーターに組み込まれた重量センサーから  
「振動」の変化を捉え、その二つを組み合わせると  
異常行動を高精度に検知します。

"あばれ"検知イメージ		
	正常行動 (例:ストレッチ)	異常行動 (例:殴り合い)
カメラ映像		
振動検知	<p>異常度 ↑ 判定値</p> <p>→ 経過時間</p>	<p>異常度 ↑ 判定値</p> <p>異常度が判定値を超えると動作検知へ</p> <p>→ 経過時間</p>
動作検知	<p>異常度 ↑ 判定値</p> <p>→ 経過時間</p> <p>動作検知による異常判定は行わず正常と判定</p>	<p>異常度 ↑ 判定値</p> <p>異常度が判定値を一定時間以上超えると異常と判定</p> <p>→ 経過時間</p>
総合判定	<b>正常</b>	<b>異常</b>

### 「動作」を検知

映像から動きの変化を分析

### 「振動」を検知

重量センサーで振動の変化を分析

\* 適用対象は 2012年3月に発売されたモデルで、  
①大型ビジョンガラス付き  
②太陽光が入射する可能性があるビジョンガラス付き  
③ダウンライト付きなどの一部の仕様を除きます。

## “あばれ”検知機能

利用者の“あばれ”などを検知し、音声での呼びかけを行うとともにエレベーターを最寄りの階に停止させドアを開きます。



注意アナウンス & 液晶表示

最寄り階で自動停止

エレベーターが止まります。ただちに降りてください。



## 滞留検知機能

利用者の急病などによる倒れこみといったエレベーター内の滞留を検出。音声で呼びかけながら、エレベーターを指定階まで運転しドアを開きます。



注意アナウンス & 液晶表示

指定階へ運転

お客さま大丈夫ですか。エレベーターはしばらく停止します。



## より確実な遠隔救出

万が一の故障によって利用者がエレベーター内に閉じ込められた場合、日立カスタマーセンターからエレベーター内の画像を確認。利用者やドアの開閉状態などを確認のうえ、利用者に対して的確な誘導を行い、より確実な救出を行います。

※ エレベーターの状態により遠隔救出できない場合があります。



日立カスタマーセンター

かご内の状況を画像で確認



エレベーター

ヘリオスウォッチャー i のご契約には、エレベーターの保全契約および、かご内防犯カメラ映像サービスのご契約が必要です。



〒101-8941 東京都千代田区神田淡路町二丁目101番地 TEL (03) 3295-1211 (大代表) URL <http://www.hbs.co.jp/>

お問い合わせは

●サービスの仕様は改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

BC-319 2014-2